＜生徒・保護者のみなさんへ＞



©2014 大阪府もずやん

大阪府教育委員会

令和８年度

「中学生チャレンジテスト」を実施します

実施の目的

- 大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力の状況をつかむことで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育にいかします。
- 生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ることにより、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めます。
- 大阪府教育委員会が、テスト結果を使って、大阪府公立高等学校入学者選抜の調査書に記載する評定が、公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供します。

実施内容

<table>
<tr><td>実施日</td><td>● 第１学年
● 第２学年　令和９年１月13日（水）</td></tr>
<tr><td></td><td>● 第３学年　令和８年９月２日（水）</td></tr>
<tr><td>対　象</td><td>● 府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程及び支援学校中学部並びに府立中学校及び支援学校中学部の第１学年、第２学年、第３学年の生徒</td></tr>
<tr><td>教　科</td><td>● 第１学年
国語、数学、英語（英語はリスニング問題を含む）
● 第２学年、第３学年
国語、社会、数学、理科、英語（英語はリスニング問題を含む）</td></tr>
<tr><td>出題形式</td><td>● 選択式問題（選択肢から選んで答える問題）
● 短答式問題（短い語句や数値等で答える問題）
● 記述式問題（長い語句や文章等で答える問題）</td></tr>
<tr><td>実施時間</td><td>● １教科あたり 45 分</td></tr>
<tr><td>時間割</td><td>
<table>
<tr><th></th><th>１時限目</th><th>２時限目</th><th>３時限目</th><th>４時限目</th><th>５時限目</th></tr>
<tr><td>第１学年</td><td>国語</td><td>数学</td><td>英語</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>第２・３学年</td><td>国語</td><td>社会</td><td>数学</td><td>理科</td><td>英語</td></tr>
</table>
※各教科 45 分です。開始時刻は、各学校で決めます。
</td></tr>
</table>

第１学年　出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》
〇漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
〇書写
〇文学的な文章、説明的な文章
〇児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
〇古典、その他複数の題材を関連付けたもの

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名		ページ
東京書籍	0章　算数から数学へ	3章　未知の数の求め方を考えよう	P.11 ～ P.182
	1章　数の世界をひろげよう	4章　数量の関係を調べて問題を解決しよう	
	2章　数学のことばを身につけよう	5章　平面図形の見方をひろげよう	
学校図書	1章　正の数・負の数	4章　比例と反比例	P.9 ～ P.202
	2章　文字式	5章　平面図形	
	3章　1次方程式		
教育出版	1章　整数の見方	4章　方程式	P.13 ～ P.199
	2章　正の数，負の数	5章　比例と反比例	
	3章　文字と式	6章　平面図形	
啓林館	1章　正の数・負の数	4章　変化と対応	P.12 ～ P.171
	2章　文字の式	5章　平面図形	
	3章　方程式		
数研出版	1章　正の数と負の数	4章　比例と反比例	P.12 ～ P.188
	2章　文字と式	5章　平面図形	
	3章　1次方程式		
日本文教出版	1章　正の数と負の数	4章　比例と反比例	P.12 ～ P.180
	2章　文字と式	5章　平面図形	
	3章　方程式		

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 Nice to Meet You ～ Real Life English 4	P.6 ～ P.99
開隆堂	Get Ready ～ Coffee Break 2 Word Web	P.7 ～ P.98 P.141
光村図書	Let' s Be Friends! ① ～ You Can Do It! ②	P.6 ～ P.99
三省堂	For Self-study 1 ～ Project 2	P.6 ～ P.101

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているもののみとします。
※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

《取り扱う言語材料》

〇単文、重文
〇肯定及び否定の平叙文（現在形）
〇肯定及び否定の命令文
〇疑問文のうち、be 動詞で始まるもの、助動詞（can，do など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how，what，when，where，which，who，whose）で始まるもの
〇名詞の単数形及び複数形
〇文構造
　➢［主語＋動詞］
　➢［主語＋動詞＋補語］のうち、主語＋be動詞＋{名詞　代名詞　形容詞}
　➢［主語＋動詞＋目的語］のうち、主語＋動詞＋{名詞　代名詞}
〇代名詞
　➢ 人称や指示、疑問を表すもの
〇接続詞（and，but，or）
〇助動詞（can）
〇動詞の時制及び相など
　➢ 現在形
〇語句に関するもの
　➢ 月（January ～ December）12 語
　➢ 曜日（Monday ～ Sunday）7 語
　➢ 序数（first ～ thirteenth）13 語
　➢ 色（color，black，blue，green，red，yellow，white，orange，purple）9 語
　➢場所（house，library，park，school，station，bookstore，convenience store，hospital，police station，post office，restaurant，swimming pool，zoo，lake，mountain，river，sea）17 語
　➢食べ物（apple，banana，cherry，lemon，tomato，bread，curry and rice，pizza，rice，salad，sandwich，coffee，cake，ice cream）14 語
　➢スポーツ（badminton，baseball，basketball，soccer，swimming，volleyball）6 語
　➢身のまわりの物（chair，desk，hat，pencil，table，umbrella）6 語
　➢動物（bear，cat，dog，fish，horse，monkey，panda，rabbit，tiger）9 語
　➢職業（astronaut，baker，comedian，dentist，doctor，pilot，police officer，singer，teacher，vet）10 語
〇音声に関するもの

第２学年　出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》
〇漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
〇書写
〇文学的な文章、説明的な文章
〇児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
〇古典、その他複数の題材を関連付けたもの

社会

社会は、「A 問題」、「B 問題」の２種類があり、各学校がどちらかを選択します。

A問題《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第２章　日本の地域的特色 第３章　日本の諸地域	P.170 ～ P.255
教育出版	第２章　日本の特色と地域区分 第３章　日本の諸地域	P.160 ～ P.261
帝国書院	第２章　日本の地域的特色 第３章　日本の諸地域	P.152 ～ P.264
日本文教出版	第２章　日本の地域的特色と地域区分 第３章　日本の諸地域	P.156 ～ P.265

＜地図＞

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.156 ～ P.160
帝国書院	統計	P.177 ～ P.183

＜歴史的分野＞

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第４章　近世の日本	P.98 ～ P.135 P.138 ～ P.143
帝国書院	第４章　武家政権の展開と世界の動き	P.105 ～ P.160
山川出版社	第４章　近世の日本	P.102 ～ P.145 P.148 ～ P.153
日本文教出版	第４編　近世の日本と世界	P.104 ～ P.153

B問題《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第１章　地域調査の手法 第２章　日本の地域的特色 第３章　日本の諸地域	P.144 ～ P.219
教育出版	第１章　地域調査の方法を学ぼう 第２章　日本の特色と地域区分 第３章　日本の諸地域	P.131 ～ P.215
帝国書院	第１章　地域調査のしかた 第２章　日本の地域的特色 第３章　日本の諸地域	P.128 ～ P.216
日本文教出版	第１章　地域調査の手法 第２章　日本の地域的特色と地域区分 第３章　日本の諸地域	P.130 ～ P.217

＜地図＞

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.156 ～ P.160
帝国書院	統計	P.177 ～ P.183

＜歴史的分野＞

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第４章　近世の日本 第５章　開国と近代日本の歩み	P.112 ～ P.177
帝国書院	第４章　武家政権の展開と世界の動き 第５章　近代国家の歩みと国際社会	P.124 ～ P.199
山川出版社	第４章　近世の日本 第５章　近代の日本と国際関係	P.120 ～ P.185
日本文教出版	第４編　近世の日本と世界 第５編　近代の日本と世界 第１章　日本の近代化	P.122 ～ P.189

※A・B問題とも ＜地図＞については、該当ページのうち＜地理的分野＞の教科書の出題範囲に関連する内容とします。出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合があります。
※A・B問題とも ＜地理的分野＞＜歴史的分野＞については、上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名		ページ
東京書籍	１章　文字式を使って説明しよう ２章　方程式を利用して問題を解決しよう	３章　関数を利用して問題を解決しよう ４章　図形の性質の調べ方を考えよう	P.11 ～ P.124
学校図書	１章　式の計算 ２章　連立方程式	３章　１次関数 ４章　図形の性質の調べ方	P.9 ～ P.146 ◆P.136、P.137（逆）を除く
教育出版	１章　式の計算 ２章　連立方程式	３章　１次関数 ４章　平行と合同	P.13 ～ P.148
啓林館	１章　式の計算 ２章　連立方程式	３章　一次関数 ４章　図形の調べ方	P.12 ～ P.129
数研出版	１章　式の計算 ２章　連立方程式	３章　１次関数 ４章　図形の性質と合同	P.12 ～ P.144
日本文教出版	１章　式の計算 ２章　連立方程式	３章　１次関数 ４章　図形の性質と合同	P.12 ～ P.134

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

理科

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元１　化学変化と原子・分子	P.12 ～ P.85
	単元２　生物のからだのつくりとはたらき	P.86 ～ P.165
	単元３　天気とその変化	P.168 ～ P.169 P.171 ～ P.194 P.196 ～ P.199
啓林館	生命　生物の体のつくりとはたらき	P.2 ～ P.67
	地球　地球の大気と天気の変化	P.70 ～ P.92 P.94 ～ P.96
	物質　化学変化と原子・分子	P.138 ～ P.207

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

○１年生の教科書のすべての内容
○２年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 My Spring Vacation ～ Stage Activity 2	P.6 ～ P.83
開隆堂	PROGRAM 1 New Start ～ Our Project 5	P.7 ～ P.91
光村図書	Unit 1 Hajin's Diary ～ Active Grammar 6	P.8 ～ P.81
三省堂	For Self-study 1 ～ Project 2	P.6 ～ P.81

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているもののみとします。
※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

《取り扱う言語材料》

○重文、複文
○肯定及び否定の平叙文
○肯定及び否定の命令文
○疑問文のうち、助動詞（will など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）で始まるもの
○文構造
　➢［主語＋動詞］
　➢［主語＋動詞＋補語］のうち、主語＋ be 動詞＋{名詞　代名詞　形容詞　to 不定詞}、主語＋ be 動詞以外の動詞＋{名詞　形容詞}
　➢［主語＋動詞＋目的語］のうち、主語＋動詞＋{名詞　代名詞　動名詞　to 不定詞　that で始まる節}
　➢［主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語］のうち、主語＋動詞＋間接目的語＋{名詞　代名詞}
　➢ There ＋ be 動詞＋～
○代名詞
　➢ 人称や指示、疑問、数量を表すもの
○接続詞
○助動詞
○動詞の時制及び相など
　➢ 現在形、過去形、現在進行形、過去進行形及び助動詞などを用いた未来表現
○ to 不定詞
○動名詞
○ have to, don't have to
○感嘆文
○語句に関するもの
　➢ 月（January ～ December）12 語
　➢ 曜日（Monday ～ Sunday）7 語
　➢ 序数（first ～ thirteenth）13 語
　➢ 色（color, black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple）9 語
　➢ 場所（house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea）17 語
　➢ 食べ物（apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream）14 語
　➢ スポーツ（badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball）6 語
　➢ 身のまわりの物（chair, desk, hat, pencil, table, umbrella）6 語
　➢ 動物（bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger）9 語
　➢ 職業（astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet）10 語
○音声に関するもの

第３学年　出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》
○漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
○書写
○文学的な文章、説明的な文章
○児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
○古典、その他複数の題材を関連付けたもの

《出題範囲を取り扱うページ》
○２年生までに学習したすべての内容
○３年生

発行者	単元名	ページ
教育出版	春に ～ 文法の小窓１ 助詞のはたらき	P.15 ～ P.72
三省堂	言の森 ～ 漢字を身につけよう②	P.21 ～ P.70
東京書籍	生命は ～ 日本語探検２　連語・慣用句　アイスクリーム屋での言い争い	巻頭～ P.71
光村図書	世界はうつくしいと ～ 言葉の釣り糸を垂らす	巻頭～ P.71

社会

《出題範囲を取り扱うページ》
＜地理的分野＞
地理の教科書のすべての内容
＜地図＞

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.166 ～ P.175
帝国書院	統計	P.165 ～ P.173

※＜地図＞については、該当ページのうち＜地理的分野＞の教科書の出題範囲に関連する内容とします。出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合があります。

＜歴史的分野＞
歴史の教科書のすべての内容

数学

《出題範囲を取り扱うページ》
○１、２年生の教科書のすべての内容
○３年生

発行者	単元名		ページ
東京書籍	１章　文字式を使って説明しよう	２章　数の世界をさらにひろげよう	P.11 ～ P.68
学校図書	１章　式の計算	２章　平方根	P.9 ～ P.72
教育出版	１章　式の計算	２章　平方根	P.13 ～ P.77 ◆ P.72、P.73（近似値と有効数字）を除く
啓林館	１章　式の展開と因数分解	２章　平方根	P.12 ～ P.67 ◆ P.50、P.51（真の値と近似値）を除く
数研出版	１章　式の計算	２章　平方根	P.12 ～ P.80 ◆ P.72、P.73（誤差と有効数字）を除く
日本文教出版	１章　式の展開と因数分解	２章　平方根	P.12 ～ P.68 ◆ P.64、P.65（測定値と誤差）を除く

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

理科

理科は、「A 問題」、「B 問題」の２種類があり、各学校がいずれかを選択します。

A問題《出題範囲を取り扱うページ》

○1、２年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元１　化学変化とイオン	P.8 ～ P.71
	単元２　生命の連続性	P.76 ～ P.81
啓林館	生命　生命の連続性	P.12 ～ P.15 ◆ P.15「生殖細胞がつくられるときの細胞分裂」を除く
	物質　化学変化とイオン	P.104 ～ P.169

B問題《出題範囲を取り扱うページ》

○1、２年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元１　化学変化とイオン	P.11 ～ P.28
	単元２　生命の連続性	P.72 ～ P.125
啓林館	生命　生命の連続性	P.2 ～ P.45
	物質　化学変化とイオン	P.106 ～ P.121

※A・B 問題とも上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

○1、２年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 Discover a New Side of Classmates ～ Unit 3 Read and Think 1	P.6 ～ P.35
開隆堂	PROGRAM 1 Japanese Bentos Are Interesting! ～ Power-Up ①	P.7 ～ P.39
光村図書	Unit 1 Virtual Safari Tour ～ Active Grammar 1	P.8 ～ P.39
三省堂	For Self-study 1 ～ Language Focus 3	P.6 ～ P.35
啓林館	Unit 1 Trick Your Eyes with Art ～ Unit 3 Living Side by Side Part 3	P.5 ～ P.37

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているもののみとします。
※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含みます。

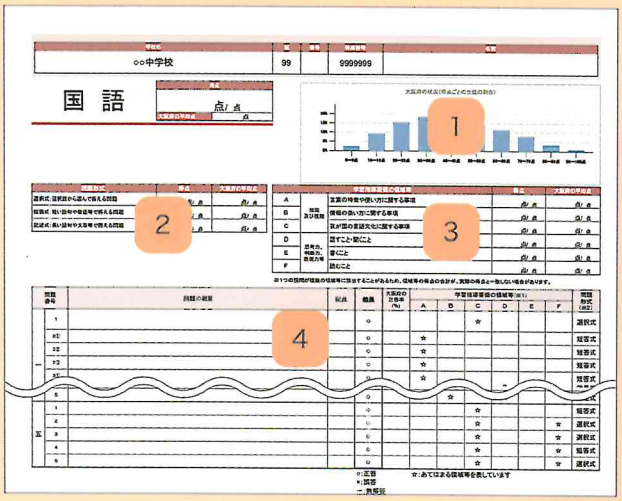
《取り扱う言語材料》

○重文、複文
○疑問文のうち、助動詞（may, will など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）で始まるもの
○文構造
　➢［主語＋動詞］
　➢［主語＋動詞＋補語］のうち、主語＋ be 動詞＋{名詞　代名詞　形容詞　to 不定詞}、主語＋ be 動詞以外の動詞＋{名詞　形容詞}
　➢［主語＋動詞＋目的語］のうち 、主語＋動詞＋{名詞　代名詞　動名詞　to 不定詞　that で始まる節}
　➢［主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語］のうち、主語＋動詞＋間接目的語＋{名詞　代名詞}
　➢［主語＋動詞＋目的語＋補語］のうち 、主語＋動詞＋目的語＋ {名詞　形容詞}
　➢ There ＋ be 動詞 ＋ ～
　➢ It ＋ be 動詞 ＋ ～ (+ for ...) ＋ to 不定詞
○代名詞
　➢人称や指示 、疑問、数量を表すもの
○接続詞
○助動詞
○動詞の時制及び相など
　➢現在形や過去形、現在進行形、過去進行形、現在完了形、現在完了進行形、助動詞などを用いた未来表現
○形容詞や副詞を用いた比較表現
○ to 不定詞
○動名詞
○受け身
○感嘆文
○語句に関するもの
　➢月（January ～ December）12 語
　➢曜日（Monday ～ Sunday）7 語
　➢序数（first ～ thirteenth）13 語
　➢色（color, black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple）9 語
　➢場所（house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea）17 語
　➢食べ物（apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream）14 語
　➢スポーツ（badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball）6 語
　➢身のまわりの物（chair, desk, hat, pencil, table, umbrella）6 語
　➢動物（bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger）9 語
　➢職業（astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet）10 語
○音声に関するもの

結果の提供

◆ 結果は、生徒一人ひとりに個人票で提供されます。
（第１、２学年は令和９年３月中に、第３学年は令和８年 11 月中に学校から提供される予定です。）

生徒のみなさんに提供される個人票のイメージ



個人票には、以下の内容が記載されています

1. 大阪府全体の得点ごとの生徒の割合
2. 問題形式別のあなたの得点、大阪府の平均点
3. 問題領域別のあなたの得点、大阪府の平均点
4. 問題ごとのあなたの結果、大阪府の正答率等

個人票は、今後の学習に活用できます

◆自分の学習の得意なところや苦手なところがわかります。
◆間違った問題にもう一度取り組んだり、苦手分野の復習につなげたりすることができます。

大阪府公立高等学校入学者選抜調査書評定の府内統一ルールについて

1・2年生

①府教育委員会は、各学年の２学期末までの府内公立中学校の評定の状況により、各学年の「府全体の評定平均」を定めます。
②各中学校は、１月に実施するチャレンジテストの自校の結果と府全体の平均とを比べて、自校の各学年の「評定平均の範囲」を算出します。

［例］中学１年生の府全体の評定平均が 3.47 の場合の「評定平均の範囲」

	X 中学校	Y 中学校	府全体
チャレンジテストの平均点	57.0 点	63.0 点	60.0 点
チャレンジテストの対府比【A】	0.95	1.05	1.00
評定平均の目安【B】（「府全体の評定平均」×【A】）	3.30	3.64	3.47
評定平均の範囲（【B】±0.3）	3.00 ～ 3.60	3.34 ～ 3.94	—

③各中学校は、自校の各学年全体のチャレンジテスト実施教科（中学１年生は３教科（国、数、英）、中学２年生は５教科（国、社、数、理、英））の評定の平均と、②で求めた「評定平均の範囲」とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「評定平均の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。

3年生

①５教科（国、社、数、理、英）について、府教育委員会は、中学２年生の学年末の府内公立中学校の評定の状況により、中学３年生の「府全体の評定平均」を定めます。
②各中学校は、中学３年生の９月に実施するチャレンジテストの自校の結果と府全体の平均とを比べて、自校の「評定平均の範囲」を算出します。（上記［例］を参照）
③各中学校は、自校の３年生全体の５教科の評定の平均と、②で求めた「評定平均の範囲」とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「評定平均の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。
④４教科（音楽、美術、保健体育、技術・家庭）について、府教育委員会は、中学２年生の学年末の府内公立中学校の評定の状況により、中学３年生の「府全体の４教科の評定平均」を定めます。
⑤各中学校は、自校の３年生全体の４教科の評定平均を算出します。そして、「府全体の４教科の評定平均」の ±0.3 の範囲と②で求めた「評定平均の範囲」とを組み合わせて設定した「自校の４教科の評定の範囲」と、自校の３年生全体の４教科の評定平均とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「自校の４教科の評定の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。



©2014 大阪府もずやん

復習教材について

- 日々の学習や苦手分野の復習に役立つ情報については、大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のウェブサイトに復習教材として掲載していますので、ご活用ください。

中学生チャレンジテスト復習教材
（大阪府教育庁 HP）

https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r02_3_fukushu.html

※事業の一部（問題の配送・回収、採点・集計等）は、大阪府教育委員会が民間機関に委託して実施します。